

「活性化した社会を継続しつづけるためのアメリカ市民社会のしくみ」

— コミュニティカレッジの役割について —

I サンフランシスコ・スタディツアーに参加しようと思った動機

(i) 2008年のリーマンショックから次々と表面化した社会不安

- ① 格差問題の範囲の広がり
- ② 政官財に代表される旧来の体制のひずみ
- ③ グローバル化

(ii) アメリカ社会からのヒント

- ① 社会のしくみ・・・3つのセクター
- ② グローバル化に対する国家の戦略
- ③ 市民セクターの役割

II 現地で自分の目を見たこと

(i) リップ智子さんの講義

アメリカンスピリットとは

(ii) アメリカンスピリットを支えるアメリカ市民社会のしくみ

自分の目を見たこと

- ① サンフランシスコ・コミュニティーカレッジ・ダウンタウンキャンパス
- ② C5 チェルドレンズ・スクール
- ③ ウーマンズ・イニシアティブ・セルフエンプロイメント
- ④ Susan P. Fox のファンドレイジング・ベーシック講義

(iii) コミュニティカレッジについて

- ① 地域が支え、地域に還元される
- ② 職業訓練を主とした編成
- ③ 費用は
- ④ 実践的な職業訓練プログラム
 - (a) 英語の習得：34 講座
 - (b) コンピュータクラス 約 50 講座
 - (c) スモールビジネス・・・ファイナンス、税、マーケティング、ビジネスプラン等約 30 講座
 - (d) 飲食関係・・・調理、サービス等（3 講座から）
 - (e) インターナショナルビジネス（貿易）・・・15 講座
 - (f) その他・・・ファッション、会計、他国語の講座など

III サンフランシスコ・スタディツアーで学んだもの

(日本社会の活性化のために認識したこと)

- (i) 日本が目指すべき方向性
 - ① アメリカと共通するもの
 - ② アメリカとの違いは
 - ③ 人の能力を活かした領域の開拓
- (ii) 人の能力を活かすための前提となるべきもの
 - ① 考え方
 - ② しくみ
- (iii) 真の意味でのサードセクター（市民セクター）
 - ① 市民セクターの役割
 - ② マネジメントの向上